

<府中第六小学校は、今年度創立70周年を迎えます>



府六だより

府中市立府中第六小学校

6月号

令和7年5月30日

(児童数 687名)

校長 小林 邦子

自分も相手も大切にすること

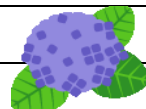
校長 小林 邦子

先日スポーツフェスタでは、温かいご声援や運営へのご協力をいただき、ありがとうございました。

子供たちに合った競技が工夫できたこと、楽しみながら参加できたことについて、多くの皆様から肯定的な意見をいただけたと感じております。一方で、敬老席の用意や、五中開催と六小開催時のプログラムの違いなど、お知らせには記載していたものの、分かりにくさを感じられたお声もいただきました。いただいたご意見を基に、さらに改善を図ってまいります。

さて、6月はふれあい月間として、いじめや不登校、暴力等に対する状況や学校の取組を点検し、自分も友達も大切に取る取組を進めてまいります。優しい言葉を掛けることや互いのよさを見つけること、たてわり班活動もその一つですが、この度、あいさつ名人のすがたを令和7年度版として見直しました。6月9日(月)から13日(金)まであいさつ運動を行い、誰とでも気持ちのよいあいさつを心がけるようにして、かかわりを広げてまいります。

レベル	あいさつのすがた
1	あいて 相手を見ておじぎをする。
2	あいさつをされたら、 あいて み 相手を見てあいさつを返す。
3	あいて み じぶん 相手を見て、自分からあいさつをする。
4	あいて み じぶん きも 相手を見て、自分から気持ちのよいあいさつをする。
5	あいて み じぶん きも 相手を見て、自分から気持ちのよいあいさつをしたり、 ば おう えしゃく 場に応じて会釈したりする。



次に、自分の考えと相手の考えの共通点や相違点を基に、相手の気持ちを考えたり折り合いを付けたりする力を伸ばしていきたいと思います。

大勢の人が生活する学校では、意見や捉え方が異なることが多くあります。その中で同じ目標をもったり、協力して取り組んだりするときには、みんなの願いは何か、互いにどんなことができるかを考え、建設的に話し合うことが大切です。相手の考えを認めたり、少し時間をおいて考えたりして、別の角度からも物事を考える力や、自分の考えを広げる力を育てていきたいと思います。ご家庭でもいろいろな見方があることを伝えていただけたらと思います。

6月2日(月)から13日(金)は、読書旬間です。この機会に本の楽しさをたくさん味わってほしいと思います。

<お話会のお誘い：6月12日(木)3校時>

- ・スクールカウンセラーの秋山花先生と集まった方々で気軽に子育てについてお話ししてみませんか。
- ・6月は第2木曜日の3時間目(10時40分～11時25分)、六小の会議室でお話会を開きます。途中参加でも構いません。お気軽にご参加ください。秋山先生からも子育てのヒントを伺うことができます。

<6月10日(火)は創立記念日です>

本校は、昭和30年4月1日に、新生府中市が設置した最初の学校として開校しました。

学校完成のお祝いの式(落成式・開校式)を行った6月10日を開校記念日と定めたそうです。

今年は創立記念日朝会を行い、みんなで創立70周年の記念日をお祝いします。

